

委員からの意見

番号	頁	指摘箇所	指摘事項
1	65 66	第6章 介護保険サービスの充実	<p>1. 地域密着型サービスの施設等の整備見込みと、2. 介護保険施設等の設置状況の両方について、 (1) 各々のサービスの種類毎に、定員数に対する現状の充足状況をお知らせ下さい。 具体的に、空き状況はどうか、またはサービス、入所待ち待機者数がどうか。(この際の待機者数については、重複申し込みも明記して頂く。) (2) 上記現状の課題と今後の施設設置・定員数、高齢者層の拡大状況を見渡して第8期以降をどのように見通すのか。</p>
2	65	指定事業所数と整備の方針	<p>小規模多機能型居宅介護を1か所整備が必要と考えます。地域に特定施設と特別養護老人ホームが十分な量であるため、サービス付き高齢者向け住宅や有料老人ホームの併設は認めない条件が必要となると考えます。 政策として、小規模多機能型居宅介護は、地域包括支援センターのランチ機能を持たせる方向で、地域交流センターの要件が公募に入っております。そのため、小規模多機能型居宅介護の整備は、要介護予防としても機能できると考えられます。 白岡市の要介護認定者数の推計から、小規模多機能型居宅介護のニーズが多い要介護1～3の方は、令和2年度1, 175人、令和5年度1, 317人と予測され、142名の対象者が増加します。 また、白岡市では、ショートステイと訪問介護が不足しております。そのため、小規模多機能型居宅介護の整備が必要となります。 第8期では、定期巡回・随時対応型訪問介護看護と小規模多機能型居宅介護の整備を計画するとよいと考えます。</p>